

オペラ「ハンゼルとグレーテル」学校巡回公演 続報

10月3日にスタートした学校巡回公演（全6公演）も順調に進み、ここまで3公演が終了しました。

今回は、2校目の栃木市立小野寺小学校と3校目の鹿沼市立板荷小・中学校の公演の様様をご紹介します。

○ 栃木市立小野寺小学校（10月6日）



仕込み・プロジェクション・マッピング調整

本番は午後ですが、スタッフは朝8時前から会場入りし、準備を始めます。舞台では大道具の組み立てと設置、体育館後方ではプロジェクション・マッピングの調整作業が同時進行で進められます。



学校によって体育館の大きさが違うので、その都度映像を映す大きさなどを調整します。プロジェクション・マッピング投影には最新のテクノロジーが使われています。



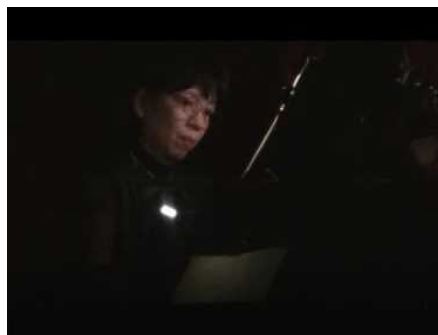
リハーサル

10時から「場当たり」（舞台上で演技位置を確認すること）と「リハーサル」が始まりました。リハーサルでは衣裳は着けませんが、演奏は本番と同じく通します。最終チェックとなります。

本番の様子



指揮者・ピアニスト・ナレーター登場



1時間近く一人で弾き続けるピアニスト



仕事をさぼり、遊びほうける2人（1幕）



魔女の森へ行った2人を心配する両親（1幕）



場面転換（シルエットでスタッフの動きがよくわかります）



眠りの精登場（2幕）



露の精登場（2幕）



魔女と小魔女のダンス（2幕）



ハンゼルとグレーテルの計略でお菓子になった魔女 大団円



終演後のキャスト紹介



児童代表お礼の言葉



花束贈呈



最後に小野寺小の校歌を演奏



児童と一緒に鑑賞した保護者の皆さん

○ 鹿沼市立板荷小・中学校（10月11日）



自然豊かな中にある板荷小学校 天気も爽やかな秋晴れでした！



体育館の仮設ステージ（設置前）



（設置後）



ピアノは舞台下で演奏



舞台の全てに目と耳を配る指揮者



リハーサル（2幕 こだま）



リハーサル（2幕 魔女のアリア）



いよいよ開演



1幕（貧乏な生活を嘆くお母さん）



1幕（酔っ払って良い気分のお父さん）



2幕（美しいお祈りの二重唱）



2幕（夜明けとともに現れる露の精）



終演後の花束贈呈



最後に小・中両方の校歌を斉唱